

令和4年度(令和4年6月1日から令和5年5月31日まで)の活動状況

- 1 会議の開催
3回
- 2 留置施設の視察
17施設
- 3 面接した被留置者
5人
- 4 被留置者から提出された意見・提案書
4件
- 5 留置業務管理者に述べた意見と措置

意 見	措 置
<p>今後の留置施設の適正な管理運営のために、本年度岡崎署で発生した死亡事案に対する調査結果及び改善策の情報提供をしてください。</p>	<p>○ 令和4年度岡崎署で発生した死亡事案に関する調査が終わりましたら、調査結果及び改善策を委員会へ報告します。</p>
<p>小机について、必要な検討・整備を行ったうえで、告知書等に記載するなどして、活用を図ってください。</p>	<p>○ 各留置施設において、小机を再整備し、貸し出しについて告知事項に追加記載して、活用を図りました。</p>
<p>引き続き、翻訳機能を有した機器を導入して、外国人被留置者の適正な処遇に努めてください。</p>	<p>○ 一部の留置施設において、翻訳機能を有した機器の試験的運用を開始しました。</p>
<p>施設改善、処遇改善に努め、勤務員のストレス管理に配慮してください。</p>	<p>○ 各留置施設において、事務室のレイアウトの変更、休憩室の畳の新調等による職場環境の改善、署長との意見交換会の実施、早期退庁の励行、休暇取得の促進等による士気の高揚や処遇の改善を行いました。</p>